

科目名	開講年次	開講期	単位数	科目区分
基礎演習(社会福祉)	2	通年	4	学部共通・選択必修
担当者名(ふりがな)	学生との連絡方法			
(かげやま・まるやま) 影山・圓山	授業初回時に担当教員から説明があります。			

(英文科目名 Ordinary Seminar )

#### 授業の概要

基礎演習(社会福祉)では、「社会福祉士」「生活支援」に関する知識およびスキルを修得、課外活動・フィールドワークなどを通し、3年次の専門演習、4年次の卒業研究での学びにつなげていきます。文献・資料の解読、データの分析の学修だけでなく、ライティング、グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーションなどの基礎力を身につけることを目標としています。

#### 科目の位置づけ

この科目は、本学部のカリキュラム・ポリシー(5)、すなわち、学修を段階的に統合するための科目として位置づけられます。3年次「専門演習」の前段階となる科目です。

#### ディプロマ・ポリシーと到達目標

修得できる能力(ディプロマ・ポリシー)	関与度	到達目標
(1) 知識・理解 体系的な学修や多様な学修を通して、サービス経営学を構成する諸科学の学問内容及び方法を理解する。	○	「社会福祉士」「生活支援」に関する基礎知識を説明できる。
(2) 汎用的技能 学んだことや考察した結果を適切な手段によって適切に表現することができる。	○	課題に関する調査・分析の結果をレポートや他者への報告として表現できる。
(3) 態度・志向性 学問の論理や体系に関心を持つとともに、学問的な見方や考え方の良さを認識し、それらを事象の考察や実践に積極的に活用しようとする。	○	「社会福祉士」「生活支援」を支える学問の理論や体系に関心を持ち、自ら進んで知識を吸収し、実践に活用できる。
(4) 総合的な学修経験と創造的思考力 ①教育課程の多面的、計画的な履修による学びの統合により、サービス産業の多様な課題を発見し、問題を解決する能力等の思考力を身につける。 ②社会の変化に対応できる力を身につけ、生涯にわたる自らのキャリア形成を含め、人生の目標に向かって努力実践できる。	○	関連するサービス産業の現状を学修し、疑問や課題を指摘できる。 将来なりたい職業を見だし、その実現に向かって応用できる。

#### 授業の方法・講義手法の概要

##### 演習

具体的には、文献講読型、報告型、体験実習型、資格型等の種類があり、担当教員ごとに異なるため、第1回目の授業で担当教員が説明します。

#### 授業期間全体を通じた授業の進め方

以下は標準的な基礎演習の授業の進め方を示しています。実際の授業の進め方の詳細については、担当教員の指示に従ってください。

回	内容	事前学修／事後学修
1	基礎演習についてのガイダンス	事前学修: 関心事項の整理・調べ(90分) 事後学修: ガイダンス内容の整理(90分)
2	研究倫理	事前学修: 研究倫理の整理・理解(90分) 事後学修: 研究倫理の復習(90分)
3	「問い」とは	事前学修: 「問い」に関する参考文献購読(90分) 事後学修: 「問い」に関するまとめ(90分)
4	「問い」の立て方	事前学修: 「問い」の立て方に関する参考文献購読(90分) 事後学修: 「問い」の立て方に関するまとめ(90分)
5	「問い」を立ててみる	事前学修: 「問い」を立ててみる(90分) 事後学修: 「問い」を立てることの復習(90分)
6	「問い」を立ててみる	事前学修: 「問い」を立ててみる(90分) 事後学修: 「問い」を立てることの復習(90分)
7	発表の方法について	事前学修: 発表に関する参考文献を読む(90分) 事後学修: 発表の方法について復習する(90分)
8	議論(ディスカッション)について	事前学修: 議論に関する参考文献を読む(90分) 事後学修: 議論方法について復習する(90分)
9	「問い」の発表と議論	事前学修: 発表と議論の準備(90分) 事後学修: 発表と議論から得られた学びのまとめ(90分)
10	「問い」の発表と議論	事前学修: 発表と議論の準備(90分) 事後学修: 発表と議論から得られた学びのまとめ(90分)
11	「問い」の発表と議論	事前学修: 発表と議論の準備(90分) 事後学修: 発表と議論から得られた学びのまとめ(90分)
12	「問い」の発表と議論	事前学修: 発表と議論の準備(90分) 事後学修: 発表と議論から得られた学びのまとめ(90分)
13	情報の探し方 先行文献	事前学修: 先行文献とは何かについて調べる(90分) 事後学修: 先行文献を探してみる(90分)
14	情報の探し方 先行文献	事前学修: 先行文献を探してみる(90分) 事後学修: 先行文献を探してみる(90分)
15	情報の探し方 資料収集	事前学修: 情報収集についての参考文献を読む(90分) 事後学修: 情報収集についてまとめる(90分)
16	情報の探し方 資料収集	事前学修: 情報収集についての疑問をリストアップする(90分)

		事後学修: 情報収集活動をやってみる(90分)
17	資料の購読と整理	事前学修: 資料の購読と整理の方法について参考文献を読む(90分) 事後学修: 資料の購読と整理の方法についてまとめる(90分)
18	資料の購読と整理	事前学修: 資料の購読と整理を行う(90分) 事後学修: 資料の購読と整理の方法についてまとめる(90分)
19	「問い」のまとめ	事前学修: 資料を参考に「問い」をまとめる(90分) 事後学修: まとめた問いを見直す(90分)
20	「問いとテーマ」	事前学修: 問いとテーマについて考える(90分) 事後学修: 問いとテーマについて復習する(90分)
21	「問いとテーマ」	事前学修: 問いとテーマについて考える(90分) 事後学修: 問いとテーマについて復習する(90分)
22	発表資料の作成方法について	事前学修: 発表資料の作成方法について参考文献を読んでおく(90分) 事後学修: 発表資料の作成方法について復習する(90分)
23	発表資料の作成	事前学修: 発表資料の作成を準備する(90分) 事後学修: 発表資料作成(90分)
24	発表資料の作成	事前学修: 発表資料作成(90分) 事後学修: 発表資料作成(90分)
25	発表の準備	事前学修: 発表の下準備をする(90分) 事後学修: 発表について整理と確認(90分)
26	「テーマ」の発表と議論	事前学修: 発表のリハーサル(90分) 事後学修: 発表からの学びをまとめる(90分)
27	「テーマ」の発表と議論	事前学修: 発表のリハーサル(90分) 事後学修: 発表からの学びをまとめる(90分)
28	「テーマ」の発表と議論	事前学修: 発表のリハーサル(90分) 事後学修: 発表からの学びをまとめる(90分)
29	「テーマ」発表についてのレポート	事前学修: 発表での学びから伝えたいことをリストアップする(90分) 事後学修: レポートを完成させる(90分)
30	まとめと振り返り	事前学修: ゼミ活動の振り返り(90分) 事後学修: ゼミ活動のまとめを記録(90分)

#### 成績評価の方法・基準

第1回目の授業で担当教員が説明します。

#### 指定教科書

各教員の指示に従ってください。

#### 参考文献等

各教員の指示に従ってください。

#### 履修上の留意点

授業初回時に各教員より指示があります。

#### 実務経験